



令和6年3月9日

和歌山市職員採用説明会



職員の勤務条件等

和歌山城



総務局 総務部 人事課

和歌山市役所の組織（令和6年3月1日現在）

市長公室

市の重要事項の総合調整、企画、統計、移住定住、シティプロモーション、秘書、広報、広聴など

総務局

文書、法規、情報公開、個人情報保護、職員の人事・給与・福利厚生・研修、行政情報化、組織・事務の管理、行財政改革など

危機管理局

防災、危機管理、地域安全、交通安全など

財政局

財政、財産、市税など

市民環境局

消費生活、戸籍、住民基本台帳、自治振興・市民活動の推進、男女共生、人権、環境保全、循環型社会づくり、廃棄物の処理、清掃など

健康局

国民年金、国民健康保険、介護保険、保健衛生、保健所など

福祉局

福祉事務所、社会福祉、子育て支援など

監査事務局

選挙管理委員会事務局

人事委員会事務局

農業委員会事務局

固定資産評価審査委員会事務局

産業交流局

企業立地、雇用、労働福祉、商業、工業、国際交流、観光、和歌山城、文化、スポーツ、農業、林業、水産業、中央卸売市場など

都市建設局

工事の検査、用地、地籍調査、道路、河川、港湾、住宅、都市計画、交通政策、都市整備、都市再生、公園、緑地、開発指導、建築指導など

出納室

現金・物品の出納、支出の審査、決算の調製など

議会事務局

市議会運営上の事務・調査など

企業局

上水道・工業用水道・下水道の経営・営業、施設の建設・管理など

消防局

火災予防対策、消火・救急・救助活動、危険物の検査・規制など

教育委員会事務局

学校教育施設の整備・維持補修、学校教育、給食の管理、社会教育・生涯教育の推進、青少年の健全育成など

◆勤務条件

- 勤務条件とは、
公務員が勤務する上での雇用条件
民間における労働基準法に基づく労働条件に相当するもの

(地方公務員法第24条第5項)

職員の給与、勤務時間その他の勤務条件は、条例で定める。

➤和歌山市では、

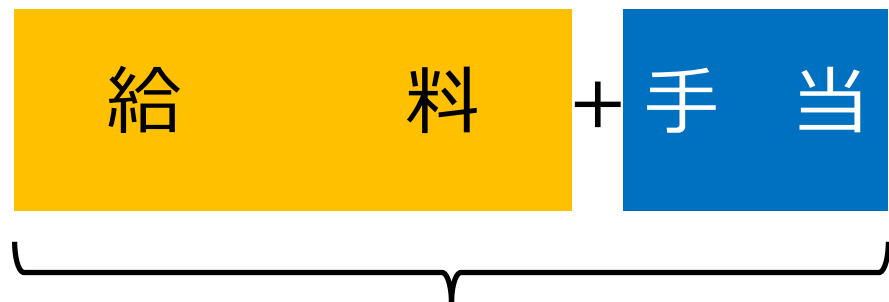
給 与 ⇒ 「和歌山市職員給与条例」

勤務時間 ⇒ 「和歌山市職員の勤務時間、休暇等に関する条例」

で規定されている。

◆ 給与

- 給与とは、勤務の対価として支払われる報酬
基本給である『給料』と
職務や生計費等に依拠して支給される『手当』を
合わせたものの総称



▶ 支給日：毎月16日

行政職給料表

等級	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級
号給	円	円	円	円	円	円	円	円	円
1	162,100	208,000	240,900	271,600	295,400	323,100	365,500	410,300	459,900
2	163,200	209,700	242,400	273,200	297,500	325,300	368,100	412,700	463,000
3	164,400	211,400	243,800	274,700	299,500	327,500	370,500	415,200	466,000
4	165,500	212,900	245,200	276,300	301,400	329,500	372,900	417,600	469,000
5	166,600	214,400	246,400	277,800	303,200	331,500	374,800	419,500	472,000
25	196,200	243,600	273,800	312,800	340,700	369,700	417,600	455,900	515,600
26	197,900	245,100	275,500	314,800	342,600	371,600	419,100	457,200	516,700
27	199,400	246,400	277,100	316,800	344,500	373,500	420,600	458,500	517,900
28	200,900	247,600	278,700	318,700	346,400	375,400	422,100	459,700	519,100
29	202,400	248,700	280,300	320,400	348,000	376,900	423,600	460,700	520,100
30	203,800	249,700	281,800	322,400	349,900	378,700	424,900	461,400	521,000
45	221,800	264,700	304,400	349,900	370,800	398,000	439,500	470,000	
46	222,700	265,800	306,000	351,300	371,700	398,700	440,300		
47	223,600	266,900	307,600	352,700	372,600	399,400	440,700		
48	224,500	267,900	309,100	354,200	373,400	400,100	441,400		
49	225,400	268,900	310,000	355,700	374,200	400,700	441,900		
50	226,300	269,900	311,500	356,500	375,000	401,300	442,300		

- 行政職給料表、福祉保健職給料表、消防職給料表など
9種11表の『給料表』
- 職務の複雑、困難及び責任の度に基づいて、
『等級』を区分
- 職員の職責に応じて、給料月額を決定
- 和歌山市職員の平均給料月額（一般行政職）
318,024円（平均年齢 43.5歳）

◆手当

- **地域手当** (給料 + 扶養手当 + 管理職手当) の6%
- **扶養手当** 扶養親族の状況に応じて支給
- **通勤手当** 通勤手段、距離に応じて支給
- **住居手当** 借家の場合、家賃に応じて支給

- **期末手当及び勤勉手当**

民間のボーナスに当たる手当

6月期、12月期 それぞれ 2.2 5月分 年間 4.5 0月分

- **その他の手当**

**特殊勤務手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、
管理職手当** 等 . . . 勤務実態に応じて支給

●採用時の給与（給料＋地域手当）

区分	学歴	金額	主な職種
行政職Ⅰ種	大学卒	約207,900円	事務職、技術職（化学、建築、土木等）
行政職Ⅲ種 障害者を対象とした行政職事務職	高校卒	約176,500円	〃 ※短大卒は2年分加算
資格免許職Ⅰ種	大学卒	約214,600円	保健師、栄養士、臨床心理士等
資格免許職Ⅱ種	短大卒	約198,000円	保育士等
消防職Ⅰ種	大学卒	約238,000円	消防職
消防職Ⅲ種	高校卒	約199,300円	

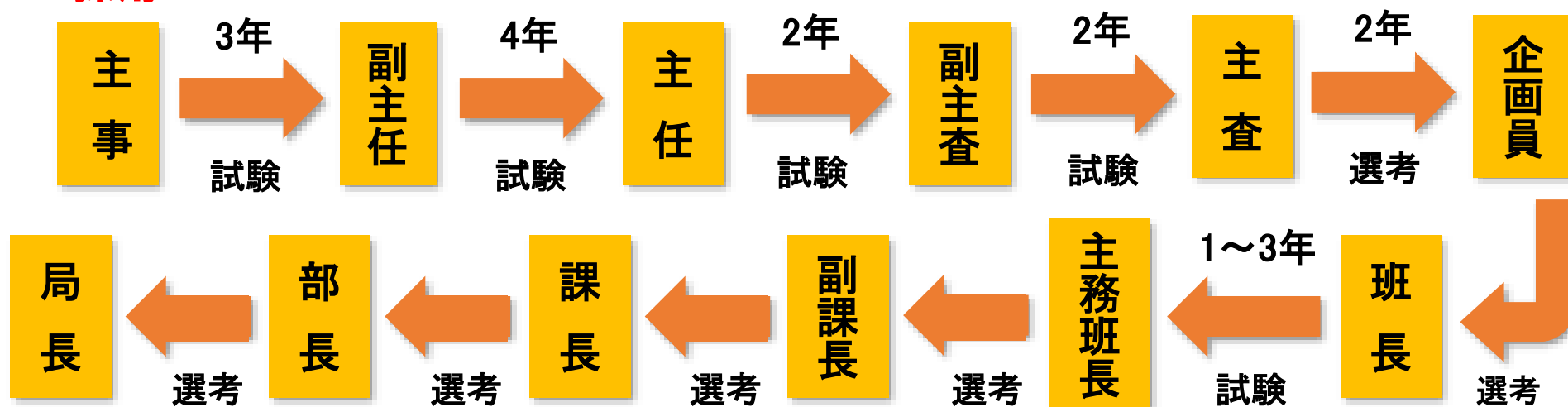
※上記のほか、扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等の支給あり。

※採用前の学歴、職歴等に応じた加算制度あり。

- 昇給 定期昇給 毎年1月1日 勤務成績に応じて昇給
- 昇任 上位の職位へ任命されること。いわゆる昇進のこと。和歌山市では、「昇任選考試験」を実施し、意欲と能力のある人が昇任できるシステムとなっている。

I種採用者の昇任パターン

採用



◆勤務時間

- 週38時間45分 勤務

- «基本の勤務形態»

- 月曜日から金曜日の週5日勤務

- 日曜日、土曜日、祝日は休み

- 午前8時30分～午後5時15分
正午～午後1時 休憩時間

- 1日 7時間45分 勤務

- 職場により変則勤務あり

- 例えば、本庁の職場でも・・・

- 市民課、国保年金課、税関係、福祉関係の職場

- ⇒ 窓口延長 （毎週木曜日に午後7時まで勤務）



◆休暇

●年次有給休暇

- 年間20日
- 未使用の年次有給休暇は20日を限度に翌年度に繰り越し可能（最大年間40日）

●病気休暇

- 病気や怪我の療養のための休暇
- 必要最小限の期間（90日を超えると退職 or 給与半減病休）
- 医師の診断書が必要

●特別休暇

- 夏季休暇・・・6月から10月までの間 5日
- 結婚休暇、産前・産後休暇、服喪休暇 など

◆育児休業制度

- 対象者：3歳未満の子を養育する職員（男女不問）
- 期 間：子が3歳に達する日まで
- 給 与：育児休業期間中は無給
 - 子が1歳に達する日までは、共済組合から育児休業手当金を支給
 - 手当金終了後も、互助会からの給付金あり
- その他育児に関する制度
 - 育児短時間勤務：週の勤務時間を短縮する制度
 - 育児部分休業：1日を通じて2時間まで勤務時間を減らす休業制度
 - 出産補助休暇：妻が出産する場合、3日取得可能
 - 男性職員育児参加休暇：妻が出産する場合、子を養育するために5日取得可能
 - 保育休暇：生後1年未満の子の保育のため、1日2回、30分以内で取得可能
 - 看護休暇：子、その他の家族の看護のため、1の年度において6日以内で取得可能

◆福利厚生

●市町村職員共済組合

- 地方公務員の相互救済による共済組合制度
- 健康保険に関する事業
- 年金に関する事業
- 福祉事業（健康診断、健康相談、保養施設の利用助成など）

●和歌山市職員互助会

- 職員の相互扶助及び福利厚生のための組織
- 育児休業給付金、休業手当金などの給付事業
- カフェテリアプランによる福利厚生事業

◆人材育成

●新規採用職員の育成

主な研修等	内 容
新規採用 職員研修	1次研修：職員としての心構え、福利厚生、仕事の進め方、文書事務基礎、市の組織と仕事、接遇・マナー、人権 など 2次研修：文書事務応用、防災・危機管理に関する講習 など 3次研修：公務員倫理、社会人としての心構え など
地域活動研修	各地域の支所・連絡所を拠点に自治会活動や各種団体の活動を行う（夏祭り、文化祭り、防災訓練、地域見守り隊 など）
メンター制度	指導担当者（メンター）となる職員が、新規採用職員（メンティー）の実務指導にあたるとともに、日々の生活におけるよき相談相手として助言やフォローを行う

● 職場外研修（Off-JT）

➤ 基準研修（必須／選択）

昇任試験等の人事制度とも連動しながら、人材育成基本方針に定める「意識」改革や「能力」向上を図るための研修

例）窓口対応・クレーム対応、手話実技基礎など

➤ 専門研修

市民ニーズや環境変化に応じて、対象職員に必要性の高いテーマで実施するスポット型研修

例）人権、男女共同参画、公務員倫理など

➤ 派遣研修

庁内研修では対応できない、より専門的かつ先進的な実務能力の向上を図るため、中央研修機関等の専門機関に職員を派遣する研修

● 職場研修（OJT）

➤ 日常業務を通じて行われる人材育成 例）メンター制度など



● **問い合わせ先**

「和歌山市職員の勤務条件等」に関する事項は、次へ問い合わせてください。

和歌山市 総務局 総務部 人事課

TEL 073-435-1019 (直通)

E-mail : jinji@city.wakayama.lg.jp

令和6年度主要事業

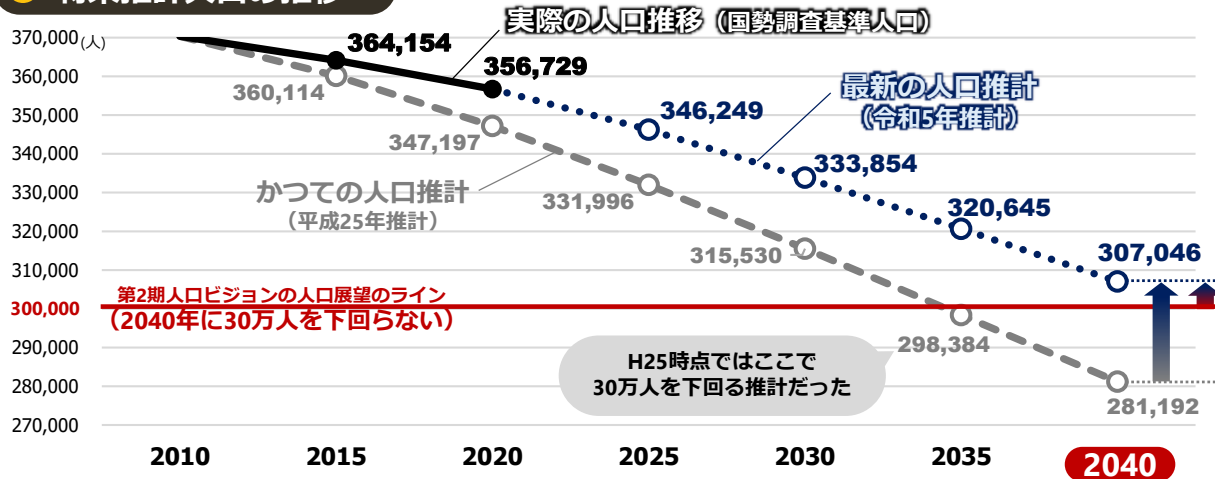
けやきライトパレード

人事委員会事務局



本市の現状と課題 - 人口推計

将来推計人口の推移



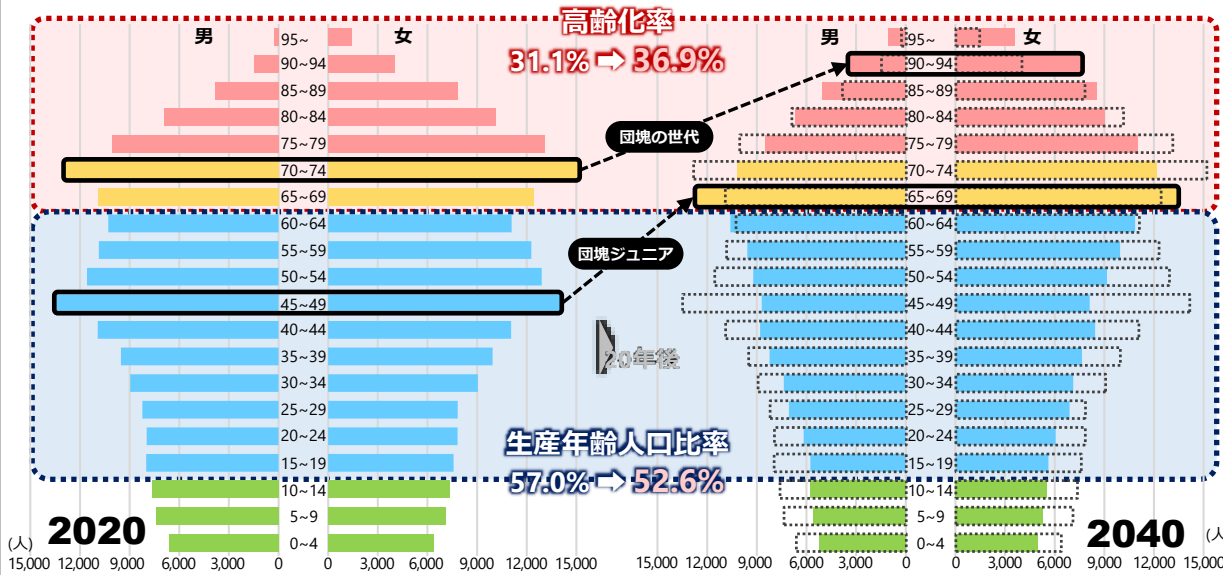
国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」より作成

- 国立社会保障・人口問題研究所による平成25年時点での推計では、2040年には本市の人口は30万人を大きく下回る予測だった
- 状況改善に向け、第1期・第2期和歌山市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び人口ビジョンを策定し、地方創生の取組を進めてきた

これまでの地方創生の取組により、**2040年の人口推計が25,854人上振れ**第2期人口ビジョンにおける人口展望ラインを超える

今後の更なる改善を目指し 社会増に向けた取組を推進

将来における人口ピラミッドの推計



国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」より作成

- 2040年においては、団塊ジュニア世代が65歳以上となることによる高齢化率の増加・生産年齢人口比率の減少といった人口構造の不均衡が予測される
- 1人の高齢者を1.4人の生産年齢人口で支える状態となっており、労働力不足や社会保障費の増大などの課題が懸念される

将来の人口構造の不均衡を改善するための取組が必要

令和6年度当初予算のポイント

DX・GX投資の活発化や新技術の普及など、社会の変化を追い風としながら人口減少の危機を乗り越え 発展し続ける未来への総合戦略を打ち出すことにより
地方創生の取組を更に前へ

誰もが安心して
暮らせる優しいまち

4つの将来都市像
の実現に向け
施策を組織横断的に展開

ふるさとで
学び働けるまち

子供たちが
いきいきと育つまち

県都として
活力にあふれたまち

令和6年度予算は
地方創生による人口の社会増に向けたラストスパートの予算

令和6年度当初予算の概要

○ 一般会計予算

150,230,390 千円

2年連続収支均衡 26年ぶり

増減率

増減額

(2.8%)

(4,108,903千円)

2.0%

2,964,603千円

○ 特別会計予算

96,112,040 千円

増減率

増減額

△3.5%

△3,509,272千円

○ 公営企業会計予算

41,503,608 千円

増減率

増減額

(5.0%)

(1,960,194千円)

5.0%

1,994,594千円

○ 予算合計

287,846,038 千円

増減率

増減額

(0.9%)

(2,559,825千円)

0.5%

1,449,925千円

()内は、借換えの対象となった元金償還金を除いた額です。

災害に対する備え -地震・津波に対する備え

南海トラフ地震等による地震・津波への備えとして、能登半島地震への派遣等において得られた知見や新たに見えてきた課題も踏まえ、家屋の倒壊を防ぎ、あるいは生存空間となる隙間を作り出すための取組への支援、確実に身を守ることができるよう避難所となる学校の予防改修等を行います。加えて、災害発生後の緊急輸送ルート確保のため、道路啓開の体制強化を図ります。

地震から身を守る

●住宅の耐震診断・耐震化の自己負担費用を軽減（継続）151,220千円 住宅政策課



診断、設計・改修等の各段階での耐震化を推進

※各種助成には、一定の条件あり

Step 1 耐震診断

木造住宅で一定の条件を満たしたものを
無料で耐震診断士を派遣

非木造住宅で一定の条件を満たしたものを
耐震診断費を助成（最大8万9千円）

Step 2 耐震化

診断の結果、耐震性が低い場合

耐震改修又は現地建替に伴う設計費・工事費の助成（最大116万6千円）

一定の条件を満たした場合
リフォーム工事費の助成（最大10万円）

市独自支援

耐震ベッド・耐震シェルター設置費の助成（最大26万6千円）

●家庭でできる地震対策の推進 地域安全課

- 家具転倒防止用の固定金具取付（継続）2,495千円
- 感震ブレーカー設置費の助成（継続）700千円

●不良空家の除却費用を助成（拡充）31,000千円 空家対策課

財産管理人の申立てが必要な所有者不明不良空家に対する助成を新たに追加
助成対象者：所有者不明建物を解体する方（隣人・自治会等）

津波からの避難

●避難所（学校）の予防改修等 1,566,091千円 教育施設課 2月補正

避難所である学校の屋上防水などの予防改修や
外壁改修を実施し、安心安全な避難所を整備

外壁改修：対応が必要な20校全てを改修
予防改修：令和6年度は8校改修



●震度感知式鍵ボックスの案内板設置による周知（新規）677千円

総合防災課

津波浸水想定区域等の41避難所に設置済の
震度感知式鍵ボックスを周知



案内板のイメージ

断水への備え

●緊急時用ろ過装置車を導入 総合防災課 （新規）11,440千円

断水時にプール等の水をろ過し、生活用水を確保



ろ過装置車のイメージ

道路啓開の体制強化

●関係機関、関係団体との連携強化（継続）

道路管理課
技術管理課

県道路啓開協議会と連携し、関係機関と円滑な調整を実施するとともに、迅速かつ的確な道路啓開作業が実施できるように関係団体等との協力体制を強化

ライフラインの安定化と生活排水対策の推進

紀の川北部地域への安定供給や災害時のリダンダンシー確保のため、令和5年度から実施している紀の川横断部の送水管の複線化を促進するとともに、六十谷浄水場（工業用水道）の耐震化等に併せ、一部施設の共用による北部浄水場の建設計画を推進します。加えて、老朽化した配水管路の耐震化等を計画的に進めます。また、快適で衛生的な生活環境の確保と公共用水域の水質保全を図る。

安定給水の確保・管路の耐震化



● 紀の川北部地域への安定供給

水道企画課

・ 紀の川横断部送水管の複線化
（継続）69,018千円

・ 北部浄水場の建設計画の推進

事業期間 令和10年度～令和20年度（予定）



● **六十谷浄水場（工業用水道）再構築にかかる基本設計**
（新規）27,683千円

水道企画課

● **配水管路整備（拡充）2,763,939千円**

管路整備課

老朽化した配水管の更新、耐震化、各水系間の相互連絡管等の整備

令和5年度当初予算に比べ、約**4.2億円**増（約**18%**増）

生活排水対策の推進

下水道企画建設課（R6）
（下水道企画課（R5））

● **公共下水道事業・汚水（継続）1,456,471千円**

下水道の普及率向上に向け、効果的・効率的な汚水管整備を実施

● **官民連携による汚泥処理施設の改築**
（継続）930,000千円

下水道施設課
終末処理場管理課

老朽化した中央終末処理場汚泥処理施設の改築工事を、民間の持つ技術やノウハウを活用し効率的に実施



イメージ（中央終末処理場）

● **公共下水道事業計画区域以外での合併処理浄化槽設置に助成**
（継続）217,714千円

浄化衛生課

合併処理浄化槽の設置費助成だけでなく、

- ・ 合併浄化槽へ改造の場合
くみ取り便槽又は単独処理浄化槽の撤去費
- ・ 雨水貯留槽への転用の場合
単独処理浄化槽の雨水貯留槽への転用費



も助成

スマートシティの推進

民間事業者との連携・共創によりまちのスマート化や事業者のDXに向けた取組を進めるとともに、行政のDXにより、市民の行政手続きに係る利便性の向上を図るなど、先端技術の活用により新たな価値を創造するスマートシティの取組を推進することで、豊かで住みよいまちの形成を目指します。

まちのスマート化

●スマートシティ推進プラットフォーム 企画政策課 を通じたまちのスマート化（継続）1,725千円

スマートシティ推進プラットフォームの分科会を通じて、多様なステークホルダーと積極的に連携し、先端技術等導入によるウェルビーイングな社会を推進

分科会における取組の例

- ・新たなモビリティの導入による観光の回遊性向上
- ・デジタル人材の育成 など



事業者のDX

●デジタルツールの導入支援（継続）3,025千円 産業政策課

IT・IoTツール、AI又はロボットの導入を支援し市内中小企業者の生産性を向上させるため、展示会の開催及び導入の補助を実施

●デジタル人材の育成（新規）6,982千円

企業の生産性向上に資するデジタル人材を育成するとともに市内企業への就職を促進するため、求職者へのデジタルスキル習得研修及び伴走型の就職支援を実施

行政のDX

●行政手続きのオンライン化（継続）3,685千円 デジタル推進課

マイナンバーカードを活用した本人確認や手数料のキャッシュレス決済などを活用し、一定の利用がある市民向け手続きについてオンライン対応可能な行政手続きのオンライン化を実施

令和6年度末までに
手続件数の多い¹市民・事業者向け手続の約63%²をオンライン化予定

*1 年間処理件数が1,000件以上のもの

*2 手続件数ベース

●議場等のWi-Fi環境整備（新規）1,663千円 議会政策課

●電子決裁・文書管理システムの導入（新規）242,570千円 総務課

※令和7年度から令和11年度までの債務負担

文書事務のデジタル化による事務の効率化、公文書管理の適正化を図るとともに、職員が多様な働き方や更なるデジタル化を見据えた業務の改革に対応できる環境を整備

●ペーパーレス化の推進（継続）3,626千円 デジタル推進課

庁内会議のペーパーレス化に向けた環境整備を進める

目標

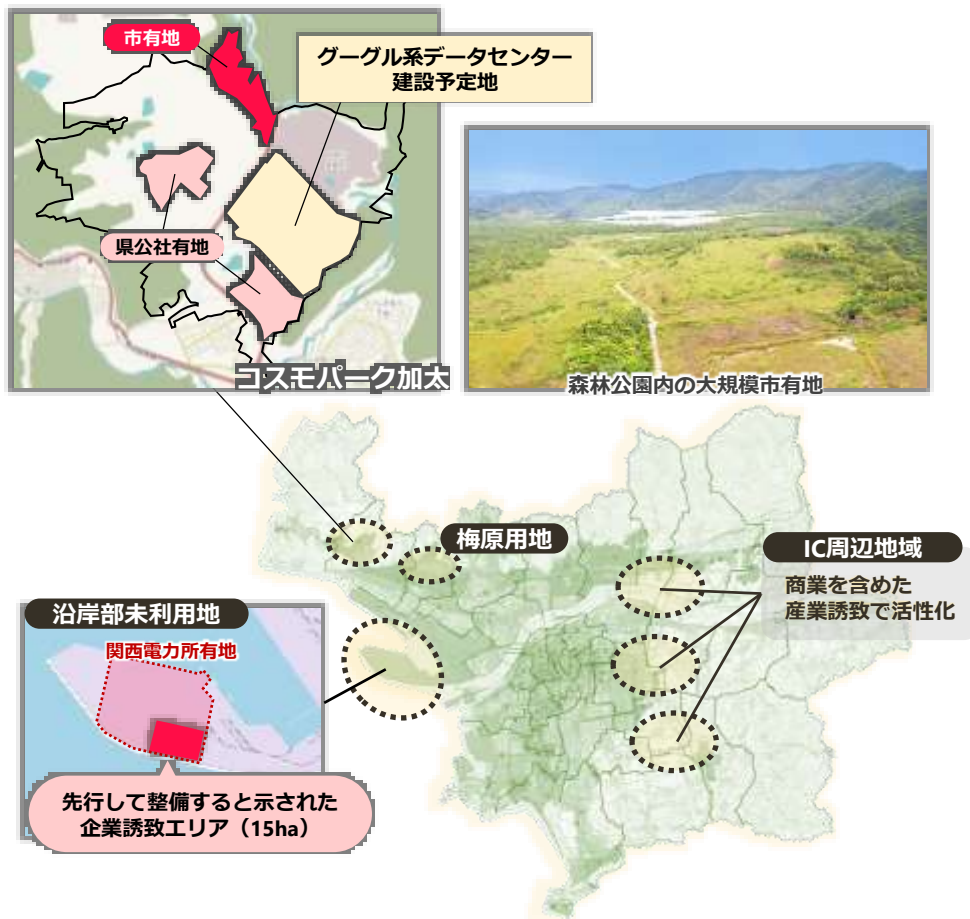
コピー用紙調達枚数
(R2～R4平均比)

R6
20%
削減

R7
40%
削減

発展を牽引するGX産業等の誘致

今後の日本を支える産業として半導体や蓄電池等の需要が急拡大する中、コスモパーク加太へのGoogle系データセンターの立地や、未利用状態であった関西電力所有の埋立地への企業誘致の動き出しなど、今までにない好機が到来しています。それらを追い風に、本市の更なる発展を牽引し、成長の起爆剤となるような先端産業の誘致を加速化させます。



大規模用地を活用した企業誘致

産業政策課

● 大規模用地へのリーディング産業誘致（新規）

コスモパーク加太等の大規模用地への誘致に向け、半導体や蓄電池等の関連企業について調査等を実施

● 沿岸部未利用地（西防波堤沖埋立地）への企業誘致促進（新規）

関西電力所有の西防波堤沖埋立地における、事業者によるGX産業等の誘致を促進

● 企業立地促進奨励金制度（継続）177,472千円

● 企業立地アドバイザーの活用（継続）460千円



地域資源（食・自然・文化等）を生かしたツーリズムの推進

本市の有する豊かな自然や文化、食などの魅力を、観光資源として更に磨き上げるとともに、国際的なゲートウェイである関西国際空港等からの好アクセスや宿泊施設等が充実している環境を生かしたツーリズムを造成することで、誘客促進と観光消費の拡大を図ります。



自然・文化等を生かした体験×食の魅力でツーリズムを推進

和歌の浦・みなとオアシスエリア

- **和歌祭・和歌浦花火大会** (継続) 5,317千円 観光課

本市の伝統文化「和歌祭」を未来に継承するとともに、花火大会の定着を図るなど、ツーリズム化も見据え更なる誘客と消費拡大を目指す



- **港まつり花火大会** (継続) 9,172千円 商工振興課

- **スポーツツーリズムの推進** (継続) 24,393千円 スポーツ振興課

豊かな自然等の観光資源を活かし、和歌山ジャズマラソンやサイクリングイベントなどを中心とするスポーツツーリズムを推進

- **市場南用地の活用検討** (継続) 中央卸売市場

加太エリア

- **日本遺産「葛城修験」** 観光課
の魅力発信 (継続) 252千円



- **野奈浦棧橋の架け替え** (継続) R6完成予定 観光課
・友ヶ島潮流調査 8,228千円

東部エリア

- **四季の郷公園の活用推進** (継続) 36,842千円 農林水産課

更なる魅力の創出を図る等、観光拠点としての充実を目指す



イメージ図/施設レイアウトは変更予定

令和6年度
四季の郷公園に
グランピング施設が完成予定

- **熊野古道の活用・魅力向上** (新規) 1,815千円 文化振興課

「紀伊山地の霊場と参詣道」世界遺産登録20周年を迎えるにあたり、熊野古道の魅力向上を目的に、紀伊路の案内動画の作成やウォーキングイベントを実施

シティプロモーションと誇りの醸成

各メディアやSNSを活用し、他の都市にはない和歌山市の魅力を発信するシティプロモーションをこれまで以上に推進します。また、全国規模のイベントなどを通じて和歌山市ならではの取組を進めることで、ローカルファーストを推進し、市民が誇りと愛着を持てると同時に、交流・関係人口となる和歌山ファンを獲得し、住みたいと選ばれるまちを目指します。

市外に向けたPRの強化

●首都圏におけるプロモーション (新規) 3,908千円 広報広聴課

「和歌の聖地」としての短編動画を用いた東京駅・品川駅・港区公共施設でのPRや北区と連携した本市ゆかりの地を巡る周遊キャンペーンを展開



品川駅自由通路でのPRイメージ

●地域活性化起業人の活用 (継続) 5,618千円 移住定住戦略課

大都市圏の民間企業からの人材受け入れにより、「食」を通じた交流・関係人口の拡大と移住定住の推進につなげる

●移住フェア等への出展 (継続) 1,328千円 移住定住戦略課

様々な相談を一括して受け付けるワンストップパーソンを中心に各種移住フェア等への参加を行い、本市の魅力をPRし、希望に沿った提案等を実施



市民が誇れるまち／和歌山ファンの獲得

広報広聴課

●市民が誇れるまちの発信・プロモーション (継続) 500千円

・全国ネットのテレビ番組等の活用

農水産物を取り上げてもらえるグルメ番組や、和歌山市を舞台にしたドラマ等の活用により、魅力の発信とパブリックイメージ向上につなげる

・知名度の高い大会・イベント等を通じたプロモーション

TGC和歌山のような、市民が誇りと愛着を感じられ全国に向けて魅力を発信できる大規模イベント等の更なる活用を検討



©oomiya presents TGC 和歌山 2024

FOOD FES パブリックビューイング
(わかち広場)

子育てに係る経済的支援の強化

18歳までのこども医療費の完全無償化の継続と併せ、小学校給食費の無償化を恒久化するほか、産前産後期間の保険料減額、出産・子育て応援給付金の支給など、子育て世帯に対する経済的負担の軽減を図ることで、子供の健やかな成長を育み、安心して子育てができるよう支援を強化します。

経済的支援

● 高校生までのこども医療費無償化

(継続) 1,527,106千円 こども家庭課

18歳(年度末年齢)まで医療費を助成し、安心して子供を産み育てられる子育て環境の充実を図る



● 小学校給食費の無償化(新規) 907,907千円 保健給食管理課

令和6年度以降、市立小学校及び義務教育学校(前期課程)の給食費を無償化

● 就学援助の充実(継続) 176,223千円 学校支援課

経済的な支援を必要とする家庭に学用品や修学旅行などにかかる費用の一部を援助

● 産前産後期間の保険料減額 国保年金課

(新規) 2,278千円

出産する被保険者の国民健康保険料(所得割保険料及び被保険者均等割保険料)について、産前産後期間相当分(4か月間(多胎妊娠の場合は6か月間))を減額

● 出産育児一時金(継続) 112,344千円 国保年金課

国民健康保険の被保険者が出産された際、一児につき48.8万円(産科医療補償加入登録有りの場合50万円)を支給

地域保健課

● 出産・子育て応援給付金(継続) 259,471千円

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、妊娠届出時と出生届出後に給付金を支給

● 一時預かり利用者の負担軽減

(継続) 2,098千円 保育こども園課

所得の低い世帯や支援が必要な児童がいる世帯等の一時預かりに関する利用料を軽減(上限額 日額1,500円~3,000円)

「仕事と子育て」の両立に向けた取組

若竹学級の待機児童ゼロに向け、特別教室等の「タイムシェア」を進めるとともに、保育業務の負担軽減による保育士の離職防止・人材確保や民間認定こども園の整備支援など、待機児童解消に向けた取組を引き続き推進し、子育て世帯の「仕事と子育て」の両立を図るための支援を強化します。

若竹学級の充実

● 若竹学級待機児童ゼロへの取組 青少年課 (拡充) 534,567千円

令和6年度から図書室などの特別教室等の「タイムシェア（一時利用）」を若竹学級と学校で進め、必要な指導員を配置

特別教室等の「タイムシェア」で 待機児童ゼロへ



待機児童の解消

● 保育環境の強化 保育こども園課

- ・ 保育士の処遇改善（継続）215,726千円
給与引き上げに伴う費用を交付
- ・ 保育士確保対策事業（継続）127千円
資格取得に要した経費の一部を補助

● 保育体制の強化（継続）42,240千円 保育こども園課

私立保育所等に対して、保育士の業務負担軽減のため、清掃業務等の周辺業務を行う者を雇入れた費用の一部を補助

● 障がい児受入れ促進（継続）57,096千円 保育こども園課

● 民間認定こども園への整備補助 (継続) 231,998千円 子育て支援課

保育環境の充実

保育こども園課

● 木製遊具の設置（新規）3,080千円

木のぬくもりを感じ、触ったときに心地よい木製遊具を公立保育所に設置



安全・安心な教育環境の実現

学校施設の老朽化対策と子供たちの多様なニーズに応じた教育環境の向上の一体的な整備を推進。子供たちの安全・安心な教育環境を確保するとともに、災害時に避難所となる学校施設の防災機能の強化を図ります。

学校施設の安全性確保

教育施設課

● 学校施設の改修

● 学校施設の外壁改修（再掲） 1,037,522千円 2月補正

学校施設の外壁改修工事を実施することで、児童生徒等の安全を確保
※近年壁の剥落が報告されている学校や所々修繕で緊急対応している学校が20校あり、すべて対応

● 校舎の予防改修（継続） 528,569千円 2月補正

築30年以上の古い建物の長寿命化を図るため、屋上の防水改修や外壁改修等の予防的な外部改修工事を行う
※これまで小学校9校、中学校4校、幼稚園1園で予防改修を実施
R6は小学校3校、中学校3校、幼稚園2園で実施
R7からR17まで42校を整備予定

応急避難場所としての機能も強化



学習環境の改善

教育施設課
保健給食管理課

● 特別教室等の空調更新（継続） 86,611千円 2月補正

小学校の会議室、図工室、パソコン教室、給食室等並びに幼稚園の保育室、図書室等の空調設備の更新工事を行い、学校教育環境の改善を図る
※小学校4校、幼稚園1園

● 屋内運動場冷暖房設備の設置（拡充） 109,967千円

教育施設課

学校の屋内運動場に空調設備を設置することにより、生徒の熱中症対策及び災害に対する防災機能強化を図る
※R6は中学校2校を実施。R7に中学校3校の整備を計画しており、中学校全18校の屋内運動場に冷暖房が完備予定

教育施設課

● LED照明設置（継続） 111,316千円 2月補正

学校施設（屋内運動場）の照明器具のLED化を進め、学習環境の改善を図る
※小学校7校、中学校3校

教育施設課

● トイレの洋式化（継続） 616,365千円 2月補正

※小学校5校
中学校2校

全小・中学校の第1系統（各階1か所）に洋式トイレの設置が完了
第2系統について、
R6で対象59校中40校の整備が完了予定

徳川御三家の居城 和歌山城の更なる魅力向上

和歌山城のかつての姿の再現を目指し、歴史的価値の顕在化や景観づくりに取り組むことで、史跡としての魅力向上に努め、これまで以上に市民にも来訪者にも愛される、魅力あふれる和歌山城を目指します。また、観光面でのキラーコンテンツとして和歌山城をこれまで以上に活用できるよう、魅力の向上と併せてPR強化による誘客促進を図ります。



史跡和歌山城の歴史的魅力度向上

和歌山城整備企画課

● 扇の芝の整備

(拡充) 289,689千円

新たに4画地を公有化し、公有化済みで建物が撤去された地区から整備を実施



整備イメージ

● 北辺櫓群の整備検討 (新規) 15,562千円

北辺櫓群の整備に向け、二の丸北面・西面石垣測量調査及び櫓台部分の発掘調査を行う



整備イメージ

城内の景観・安全性向上

● 第35回全国「みどりの愛護」のつどい開催事業 (新規) 22,816千円

公園緑地課 / 和歌山城整備企画課

「みどりの日」制定の趣旨を踏まえ、平素から緑の保全育成に携わる方々が全国から一同に集い、広く都市緑化意識の高揚と緑豊かな潤いのある住みよい環境づくりを推進することを目的として開催

● 岡口門の耐震診断 (新規) 9,240千円

和歌山城整備企画課

誘客促進・にぎわいの創出

和歌山城整備企画課

● 和歌山城のPR強化 (拡充) 1,312千円

「お城好き」をターゲットに絞った効果的なPRを行うため、「大阪・お城フェス」に加え、新たに日本最大のお城イベントである「横浜お城EXPO」に出展

● 茶室紅松庵落成50周年記念事業 (新規) 230千円

茶室紅松庵落成50周年を記念し、紅松庵と松下幸之助氏に焦点を当てたわかやま歴史館での企画展示や、茶室での記念茶会を行う

光で彩るナイトタイムエコノミー

R5よりスタートしたけやき大通りでのイルミネーションとの連携をはじめ、まちなかを中心としたイルミネーションやライトアップなど、“光”の演出を用いた仕掛けづくりにより回遊の楽しさや魅力を向上させることで、冬季・夜間の閑散期における誘客促進と滞在時間の延伸及び消費額の拡大を図り、夜のにぎわいの創出及び地域経済活動の振興につなげるための取組を推進します。



夜間の魅力向上

● JR和歌山駅周辺イルミネーション (継続) 4,889千円 商工振興課

市民及び来街者を駅前滞りさせ、JR和歌山駅周辺の活性化を図るため、JR和歌山駅周辺にイルミネーションを設置



● 水辺のライトアップ (継続) 602千円 まちなみ景観課

市堀川周辺の水辺の魅力向上させ、にぎわい創出と回遊性向上を図る



● 天守閣の夜間活用 (継続) 和歌山城整備企画課

夜間に天守閣を事業者等に貸し出し、市のシンボルである和歌山城に相応しい文化・観光振興、にぎわい創出および夜間の魅力向上を図る



夜間消費の拡大促進・コンテンツ造成

観光課

● 稼げる観光コンテンツ創出支援 (新規) 3,146千円

万博開催を契機とし、稼げる観光コンテンツの充実を図るため、様々なノウハウ・アイデアを持つ民間事業者が積極的にコンテンツを造成できる仕組みとして補助金を創設

● 商店街等の活性化・ ナイトタイムエコノミー推進 (拡充) 4,000千円 商工振興課

商店街の組合や個店が魅力発信のため新たに実施する事業や、夜の経済活動を振興させるための事業に対し助成。R6より、けやき大通りイルミネーションと連携した事業については上乗せして助成



未来をつくるモビリティ

JR和歌山駅～和歌山城～南海和歌山市駅の3拠点で繋がれるまちなかエリアについて、自動運転などの新たな技術・新モビリティを活用した利便性の向上とにぎわいの創出を図ります。また、さらなる利便性の向上に向け、長期的な視点で、MaaS導入に向けての検討等を行います。

持続可能な新モビリティの導入

● けやき大通りにおける 自動運転バス導入の検討（継続）

交通政策課

令和5年度に実施した自動運転レベル2の実証実験の実証範囲の拡大に向け検討
令和7年度、一定区間における自動運転レベル4の実証運行を目指す



2/14から2/18まで
自動運転レベル2の実証実験中

R5

自動運転
レベル2



R6

自動運転
レベル2の
範囲拡大



R7

自動運転
レベル4
を目指す



イメージ

さらなる利便性の向上に向けて

交通政策課

● MaaS導入に向けての検討（継続）

関西の主要鉄道事業者が共同構築した「KANSAI MaaS」アプリとの連携について、市内公共交通機関と調整
また、2025大阪・関西万博への連動・活性化などを検討

● LRT導入可能性の検討（継続）

新たにLRTの運行を開始した宇都宮市など他都市の事例を研究しながら課題解決等、長期的なビジョンで検討



宇都宮市LRT

採用試験

和歌山市ホームページ
(採用情報) はこちら！



人事委員会事務局

市の花 つつじ



採用試験の種類

区分		受験年齢の目安
行政職	I種	22歳～35歳
	Ⅲ種	18歳～31歳
資格免許職	I種	～35歳
	Ⅱ種	～33歳
消防職	I種	22歳～30歳
	Ⅲ種	18歳～26歳

※ 年齢は、採用年度4月1日時点での年齢です。

※ 技術職は専門課程の修了、資格又は職務経験、情報職・資格免許職は試験区分に応じた資格・免許が必要です。

※ Ⅲ種は、大学の通算在籍期間が3年を超える方は申込できません。

※ I種は大学卒業程度、Ⅱ種は短大卒業程度、Ⅲ種は高校卒業程度の試験問題が出題されます。

※ 実際の受験資格は、必ず受験案内で確認してください。

主な試験区分（前期日程）

試験区分	主な職務内容	
行政職Ⅰ種	事務職〔1型〕	一般行政事務
	事務職〔2型〕	
	情報職	システムの導入・管理運営、一般行政事務
	化学職	主に環境衛生に関する試験研究、検査、調査、指導等
	建築職	主に市有建築物の設計、監督業務、建築指導等
	土木職	主に道路、河川、都市計画等の事業の調査、設計、監督業務等
	電気職	主に電気設備工事の設計、監督業務、保守管理等
	機械職	主に機械設備工事の設計、監督業務、保守管理等
消防職Ⅰ種	消火・救急・救助活動、火災予防及び防火指導	

※ 事務職の場合、〔1型〕と〔2型〕のどちらかを選択できます。

〔1型〕は幅広い分野での知識を問う教養試験と専門試験を、

〔2型〕は民間企業の入社試験で実施されることの多い一般教養試験を、1次試験で実施します。

採用後の職務内容、給与、勤務条件に違いはありません。

※ 情報職は、情報処理に関する資格要件が必要な区分です。

主な試験区分（後期日程）

試験区分		主な職務内容
行政職Ⅲ種	事務職	一般行政事務
資格免許職Ⅰ種	保健師	乳幼児、高齢者等に対する健康指導、健康相談
資格免許職Ⅱ種	保育士	乳児及び幼児の保育、育児についての相談、指導
障害者を対象とした行政職事務職		一般行政事務
消防職Ⅲ種		消火・救急・救助活動、火災予防及び防火指導

※ 上記のほか、技能労務職（環境整備員、保育調理業務員、学校給食調理員）も実施する場合があります。

主な試験種目・配点（令和5年度：参考）

試験区分	第1次試験			第2次試験				第3次試験		
	教養試験	専門試験	体力試験	第1次試験結果	論文	口述	事務能力検査	第2次試験結果	論文	口述
事務職[1型]、技術職、保健師、保育士	100	100	—	50	30	120	—	/		
事務職[2型]	100	—	—	50	—	120	30	50	30	120
情報職、Ⅲ種事務職、障害者を対象とした行政職事務職	100	—	—	50	30	120	—	/		
技術職 [職務経験者型]	100	—	—	50	—	150	—	/		
消防職	100	—	50	50	30	120	—	/		

※ 数字はその種目の配点を表しています。

試験内容（令和5年度：参考）

試験区分	
事務職[1型]、技術職、保健師、保育士	教養試験：社会・人文・自然に関する知識、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈 専門試験：職種に応じた専門分野の知識を問う択一式試験 論文試験：一定のテーマの論文（1,200字以内） 口述試験：個人の形式による、人物・性格等の面接
事務職[2型]	教養試験：文章理解、判断推理、数的推理、時事、一般知識、基礎英語等 事務能力：照合、計算等の事務処理を速く正確に行う検査 論文試験：一定のテーマの論文（1,200字以内） 口述試験：個人の形式による、人物・性格等の面接(2次・3次の2回実施)
情報職	教養試験：社会・人文・自然に関する知識、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈 論文試験：一定のテーマの論文（1,200字以内） 口述試験：個人の形式による、人物・性格等の面接
技術職 [職務経験者型]	教養試験：文章理解、判断推理、数的推理等 口述試験：個人の形式による、人物・性格及び専門知識・見識等の面接
Ⅲ種事務職、障害者を対象とした行政職事務職	教養試験：社会・人文・自然に関する知識、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈 (障害者を対象とした行政職事務職については、一般常識、言語能力、数的能力等) 論文試験：一定のテーマの論文（1,200字以内） 口述試験：個人の形式による、人物・性格等の面接
消防職	教養試験：社会・人文・自然に関する知識、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈 体力試験：握力、長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳び、上体起こし、シャトルラン 論文試験：一定のテーマの論文（1,200字以内） 口述試験：個人の形式による、人物・性格等の面接

過去の主な実施状況（前期日程：参考）

試験区分 (前期日程)		R 5					R 4				
		第1次 試験 受験者数	第1次 試験 合格者数	第1次 試験 倍率	最終 合格者 数	最終 試験 倍率	第1次 試験 受験者数	第1次 試験 合格者数	第1次 試験 倍率	最終 合格者 数	最終 試験 倍率
行政職 I 種	事務職 [1型]	55	28	2.0	13	4.2	47	29	1.6	13	3.6
	事務職 [2型]	224	82	2.7	27	8.3	193	89	2.2	36	5.4
	情報職	1	1	1.0	0	—	1	1	1.0	1	1.0
	化学職	1	1	1.0	1	1.0	7	4	1.8	1	7.0
	建築職	1	1	1.0	1	1.0	4	4	1.0	1	4.0
	土木職	9	7	1.3	6	1.5	9	7	1.3	7	1.3
	電気職	1	0	—	—	—	1	0	—	—	—
	機械職	2	1	2.0	0	—	1	1	1.0	1	1.0
消防職 I 種		31	20	1.6	8	3.9	40	20	2.0	8	5.0

過去の主な実施状況（後期日程：参考）

試験区分 (後期日程)		R 5					R 4				
		第1次 試験 受験者数	第1次 試験 合格者数	第1次 試験 倍率	最終 合格者 数	最終 試験 倍率	第1次 試験 受験者数	第1次 試験 合格者数	第1次 試験 倍率	最終 合格者 数	最終 試験 倍率
行政職 Ⅲ種	事務職	31	7	4.4	2	15.5	46	12	3.8	3	15.3
資格免許職 Ⅰ種	保健師	9	7	1.3	2	4.5	4	3	1.3	2	2.0
資格免許職 Ⅱ種	保育士	25	19	1.3	8	3.1	33	16	2.1	8	4.1
障害者を対象とした 行政職事務職		19	11	1.7	1	19.0	21	6	3.5	1	21.0
消防職Ⅲ種		35	14	2.5	5	7.0	39	14	2.8	5	7.8

試験日程（令和5年度：参考）

	前期日程 (主としてⅠ種試験)	後期日程 (主として資格免許職・Ⅲ種試験)
受験案内配布開始	4月28日	7月3日
受付期間	5月22日	8月1日
第1次試験日	6月18日	9月17日
第1次試験合格発表	7月4日	10月6日
第2次試験日 (第3次試験日)	7月中旬～8月下旬	10月中旬～11月中旬
最終合格発表	8月31日	11月24日

- ※ 令和6年4月1日採用予定
- ※ 資格免許職Ⅰ種・Ⅱ種の試験は後期日程で実施しています。
- ※ 都合により、上記以外の日程で行われる場合があります。
- ※ 試験区分や採用予定人員、受験資格などの詳細は、受験案内で確認してください。

市民とともに考え、市民から信頼される職員

向上心に富み、豊かな未来を創造する職員

職務に誇りを持ち、主体的に行動する職員

参考

お仕事紹介

和歌山市広報番組
和歌山放送ラジオ
AM 1431kHz / FM 94.2MHz
放送時間：月曜日～金曜日 7:25～7:30

和歌山市ラジオ広報番組「ゲンキ 和歌山市」は、和歌山市の情報番組です。
「ゲンキ 和歌山市」は和歌山市のイベントや旬な話題・情報、
そして和歌山市をゲンキにするために頑張っている市民の方々にスポットをあて、
月曜日から金曜日の朝、お伝えします。

2024年01月22日

1/22放送 お仕事紹介

今日の放送はこちらからお聴きいただけます

0:00 / 4:10

再生できない場合、ダウンロードは [こちら](#)

今日は「[お仕事紹介](#)」

RSS 2.0
Pod CAST

検索

<< 2024年02月 >>

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17

再生

和歌山市役所の各課のお仕事について、和歌山放送ラジオの番組「ゲンキ 和歌山市」で紹介しています。webページでは、過去に放送された内容を見聞きすることができます。



<https://genki-wakayamashi.seesaa.net/category/27667293-1.html>

先輩職員メッセージ

先輩職員メッセージ

ページ番号1033705

先輩職員の業務内容や仕事のやりがい、和歌山市職員をめざす方たちへのメッセージなどがご覧いただけます。

先輩職員メッセージ (2024)

事務職 (産業課課長) [事業部のデジタル化を推進](#)

事務職 (総務主任兼時課) [相対的・ワンストップサービスまで](#)

土木職 (道路課出課) [主役の基盤となる市道の整備](#)

保健師 (地域保健課) [がん検診受診率向上を目標に](#)

保育士 (芦原子ども園) [一人一人に寄り添い、成長を促す](#)

消防士 (東消防署) [命と財産を守り](#)

Webページでは、パンフレットよりも詳しい先輩職員メッセージを4年分掲載しています。



<http://www.city.wakayama.wakayama.jp/1001150/1006900/1033705/index.html>

和歌山市人事委員会事務局

TEL 073-435-1371 (直通)

TEL 073-432-0001 (代表) 内線3755・3756

メール jinji-c@city.wakayama.lg.jp

(土曜日、日曜日及び休日を除く8:30~17:15)



和歌山市ホームページ
(採用情報) はこちら



<http://www.city.wakayama.wakayama.jp/1001150/index.html>



和歌山市公式X
(試験情報) はこちら



https://twitter.com/w_city_jinjiin